

* 避難訓練をしたよ *

9月11日（金）に地震からの火災を想定した避難訓練を行いました。地震や避難の仕方などを事前に大型絵本を通して学んだこどもたち。地震発生の放送を聞くとすぐに保育室の机の下にもぐり、落ち着いて自分の身を守る行動を取っていました。その後、火災を知らせる放送と非常ベルの音を聞いて、ハンカチや手で口元を覆いながら、先生と一緒に避難場所に避難することができました。

訓練に立ち会ってくださった消防士さんから、火事の時の避難の合言葉「おはしも」について聞かれたこどもたちは「お・・・押さない、は・・・走らない、し・・・しゃべらない、も・・・戻らない」としっかり覚えて答えることができました。

様々な自然災害が増えている昨今。自分の身を守る方法や状況に合わせた避難の仕方など、避難訓練を通してこどもたち自身がわかって行動に移せるよう、今後も取り組んでいきたいと思っています。



～消防車が来たよ～



避難訓練のあと、深安消防署からポンプ車に乗って3人の消防隊員さんが来てくださいました。園庭に停まった大きな消防車にこどもたちの目はくぎ付け

「おっきい～!」「すごいね」とその迫力に圧倒されながらも興味津々。「みんな消防車の近くに来ていいよ」と言っただき、すぐそばで見せていただきました。側面のシャッターが開くと中には何本もの消火用のホースがあり「わ! すっご～」と驚きの声が上がっていました。そしてホースの先に取り付けるノズルを持たせてもらおうと「おもた～い」と実感のこもった声も聞かれました。

その他にも高所で作業するとき使用する落下防止の器具や一度にたくさんのホースを載せて運ぶことができるホースカーなど、普段目にするものではない物も見せていただきました。改めて、私たちの安全を守るため日々業務にあたってくださっている消防士の皆さんに感謝の思いとなりました。

最後には一人ずつ防火服とヘルメットを着用させてもらい消防車の前で写真を撮りました。火事を発見した時には「火事だー」と大きな声で大人に知らせることを教えてもらったこどもたちです。そんな日が来ることはないよう、火災に気をつけて過ごしていきたいと思いました。

